

お元気ですか?! 新聞

紫陽花の花が、いたる所で様々な色合いで咲き競っています。皆さま、お元気で過ごしてでしょうか。

コロナ感染症も5類に移行し、街の賑わいもコロナ禍前に戻っているようですが、沖縄県では、感染による医療逼迫を伝えるニュースもあり、今後の感染症の推移には注意が必要のようです。

梅雨明け間近になります。梅雨が明ければ、猛暑の夏の到来です。今のうちから水分を摂る習慣をつけ、元気に今年の夏を過ごしましょう。

今回も、健康に関する話題を、コンパクトに、お届けします。



「認知症でも、安心して地域で暮らそう」

高齢者地域支援連絡会のご報告

「高齢者地域支援連絡会」では、高齢者の皆様が住み慣れた地域で、生き生きと暮らしていただくための研修会や座談会等を行っています。

今回は、「認知症でも安心して地域で暮らそう」をテーマに民生委員・自治会・シニアクラブ等の方々に参加いただき、オートロックスマンションにお住いの認知症高齢者の方の事例をもとに「心配なことは何か」「それにはどんな準備や支援があると良いか」を町ごとに分かれグループワークを行いました。各グループとも、具体的な心配事やその解決策など盛りだくさんの意見が出ましたが、日ごろの地域のつながりの大切さの他、本人の思いが尊重される成年後見制度の知識も含め、いざという時の心構えも重要との話しが出ていました。

ご参加された皆さま、ありがとうございました。



地域包括支援センター
安立園

令和5年
7月～
9月号

地域包括支援センター 安立園からのお知らせ

「オレンジサロン」開催のお知らせ

オレンジサロンとは、認知症の人やそのご家族の方が、気軽に集える場として、月1回、安立園地域交流スペースで開催しています。奇数月は、市役所と全包括支援センターをオンラインでつなぎ、専門職の講話の後、包括毎に参加者との懇談会を設けています。お気軽にお越しください。

開催時間

毎月第4土曜日

午後2時～4時

☎ 042-367-0550

担当：河野・江村・松尾



「包括、ある日の相談」 その2

「両親のことで相談しても良いですか」と電話がありました。認知症のある90歳代のご両親を娘さん一人でお世話をしていたようです。徐々にお世話が大変となった娘さんが包括に助けを求めている電話でした。早速訪問し、ご両親の様子を拝見し、生活のお手伝いや認知症の進行を遅らすためにも、介護保険認定の申請を提案し、申請のお手伝いをしました。今後は、介護度がついたら、お二人の思いをお聞きしケアマネジャーにつなぐ手伝いをしていきます。

